

内科学概論(前期)

科目到達目標:内科学の主な疾患を理解し、説明できる。

科目責任者(所属):山本 一博 (病態情報内科学)

連絡先:6517(医局)

回数	月日	時限	講義室	授業方法	授業内容	担当者	講座・分野・診療科	到達目標	授業のキーワード
1	4/15(水)	1	511	対面授業	循環器	山本 一博	循環器・内分泌代謝学	心不全について、概論、分類、診断、治療を概説できる。 弁膜症について、診断、治療を概説できる。	循環動態、心機能、右心不全と左心不全、急性心不全と慢性心不全、リモデリング、薬物療法、非薬物療法、大動脈弁狭窄・閉鎖不全、僧帽弁狭窄・閉鎖不全
2	4/22(水)	1			呼吸器	山口 耕介	第三内科診療科群	呼吸器感染症を理解する。	細菌感染、ウイルス感染、抗酸菌感染
3	5/13(水)	1			代謝	藤岡 洋平	第一内科診療科群	糖代謝、糖尿病の病態の理解。	糖代謝、糖尿病、糖尿病合併症
4	5/20(水)	1		・パターン2遠隔授業(ビデオ付きオンデマンド学習)	呼吸器	原田 智也	第三内科診療科群	アレルギー性肺疾患を理解する。	喘息、好酸球性炎、真菌
5	5/27(水)	1			循環器	加藤 克	第一内科診療科群	不整脈、主な不整脈について心電図診断や治療を概説できる。	徐脈性不整脈、頻脈性不整脈、抗不整脈薬、カテーテルアブレーション、ペースメーカー、植え込み型除細動器
6	6/3(水)	1		・パターン1遠隔授業(資料・課題学習)	呼吸器	高田 美樹	第三内科診療科群	閉塞性肺疾患を理解する。	COPD、びまん性汎細気管支炎、気管支拡張症
7	6/10(水)	1	421	・対面授業	循環器	渡部 友視	第一内科診療科群	狭心症、心筋梗塞の病態生理、診断と治療を概説できる。	狭心症、心筋梗塞、冠危険因子、血管形成術、ステント植え込み術
8	6/17(水)	1	421	・対面授業	呼吸器	舟木 佳弘	第三内科診療科群	拘束性肺疾患を理解する。	呼吸機能、間質性肺炎、過敏性肺炎、塵肺
9	6/24(水)	1	421	・対面授業	呼吸器	阪本 智宏	第三内科診療科群	腫瘍性疾患を理解する。	肺がん、胸膜中皮腫、喫煙、気管支鏡
10	7/1(水)	1	421	・パターン2遠隔授業業(ビデオ付きオンデマンド学習)	循環器	小倉 一能	第一内科診療科群	遺伝子異常と心疾患を理解する。特に遺伝性不整脈・心筋症・高血圧の概説ができる。	不整脈、肥大型心筋症、拡張型心筋症
11	7/13(月)	2	421	・パターン2遠隔授業業(ビデオ付きオンデマンド学習)	腎臓・高血圧	久留 一郎	再生医療学	高血圧の発症機序を理解し高血圧ガイドラインに沿って診断および治療に関しての基本的な知識を得る。さらにレニン・アンギオテンシン系を中心に腎と高血圧との関連を理解する。	本態性高血圧、神経体液性因子、血行動態、病態生理、ガイドライン、降圧剤、副作用、腎疾患、利尿薬
12	7/15(水)	1	421	・対面授業	代謝	角 啓佑	高次集中治療部	脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病性腎症の理解。	脂質異常症、高尿酸血症、糖尿病性腎症、代謝性腎障害
13	7/22(水)	1	421	・対面授業	内分泌	長田 佳子	(非常勤講師)	内分泌疾患を理解する。	視床下部、下垂体、甲状腺、副甲状腺、副腎、など
14	7/29(水)	1	421	・対面授業	膠原病	岡崎 亮太	第三内科診療科群	膠原病を理解する。	リウマチ、SLE、皮膚筋炎・多発筋炎、強皮症など

教育グランドデザインとの関連:1、2

※到達目標・授業のキーワードを確認の上、予習・復習してください。

学位授与の方針との関連:1、3

授業のレベル:

評価:定期試験100%(マークシート)

実務経験との関連:無し

教科書:無し

その他:実際の講義では時間が限られるため、キーワードの中でも特に重要と思われる事項のみを取り上げて進める予定である。

キーワードは自ら学習する際の要点として活用してほしい。